

(10)

日本建築構造技術変遷史

日本建築構造基準変遷史 1993.12 大橋雄二著 日本建築センター発行

世界的な流れ

石・レンガによる組積造、木による軸組造

産業革命により コンクリートと鉄鋼 を手に入れた

鉄骨造：19世紀前半 建築物の高層化と大スパン化

19世紀後半 世界各国で万博博覧会

1851年 ロンドン クリスタルパレス

1889年 パリ エッフェル塔

鉄筋コンクリート造：18世紀後半 フランス

1850年頃 鉄筋とコンクリートによるポート フランス

1854年 ワイヤロープをコンクリートの床に敷き込む特許 イギリス

1867年 ワイヤメッシュを使用したコンクリートの補強法の特許 フランス
→特許がドイツに買い取られて基本的な研究

1880年代終わり 鉄筋コンクリート梁の理論的計算法

日本における建築技術

古来から建築物の大半は木造、大工・棟梁によって経験的に伝承

1857年(安政4年)長崎製鉄所 レンガ造・石造

→その後、